



联合国
粮食及
农业组织

FOOD AND
AGRICULTURE
ORGANIZATION
OF THE
UNITED NATIONS

ORGANISATION
DES NATIONS
UNIES POUR
L'ALIMENTATION
ET L'AGRICULTURE

ORGANIZACION
DE LAS NACIONES
UNIDAS PARA
LA AGRICULTURA
Y LA ALIMENTACION

منظمة
الغذية
والزراعة
للأمم
المتحدة

Liaison Office in Japan

5F Yokohama International Organizations Center, Pacifico-Yokohama,
1-1-1, Minato Mirai, Nishi-ku, Yokohama 220-0012, Japan

Tel. (045) 222-1101
Facsimile: (045) 222-1103
E-Mail Address: FAO-LOJA@FAO.ORG

LOJPR08/11- No.116

プレスリリース

増加する飢餓人口

価格高騰のため世界の飢餓人口は 7500 万人増加

ローマ、2008 年 9 月 18 日— 価格の上昇により、さらに 7500 万人が飢餓状態におかれることになり、世界の栄養不足人口の推定数は 2007 年時点で 9 億 2300 万になると F A O は 18 日発表しました。

食料価格の高騰は、全世界で飢餓に苦しむ人の割合を 2015 年までに半減するという国連ミレニアム開発目標を達成するための従来の改善傾向を反転させました。これは来週予定されている国連ミレニアム開発目標に関する総会に先駆け F A O が発表した最新の統計によるものです。

F A O によれば、世界食料サミットの目標である飢餓人口の数の半減を達成することは更に遠のいたこととなります。

F A O の推計では慢性的な飢餓に苦しんでいる人の数は 2003-05 年には全世界で 8 億 4800 万人で、世界食料サミットの基準となる期間である 1990-92 年の 8 億 4200 万人から 600 万人の増加となっていました。

F A O によれば食料、燃料、肥料の価格高騰が問題を悪化させました。食料価格は 2007 年から 2008 年の間に 52% 上昇し、肥料の価格も過去一年間でほぼ倍増しています。

心配される傾向

F A O の経済社会局長ハフェズ・ガネムによれば「食料価格の上昇の壊滅的な影響は、すでに心配されていた飢餓人口に関する長期傾向を更に悪化させた。飢餓は、世界が豊かになりこれまで以上の食料生産を達成したこの 10 年間に増加した。」

食料購入者、すなわちほぼ全ての都市部人口および農村部の大部分の世帯にとって、価格の上昇は所得と福祉にとって短期的には悪影響がありました。最も貧しい人々、土地を持たない人および女性が世帯主となっている世帯が一番大きな打撃を受けました。

ガネムによれば、これら飢餓撲滅の闘いにおける悪化傾向は、他の多くのミレニアム開発目標達成への努力を危険にさらします。

人間の生命にかかわるといふ重大な社会的損失に加えて、飢餓と栄養不足は労働生産性、健康、教育にマイナスの影響があることが実証的に証明されています。これは最終的に全体の経済成

長が低水準にとどまる原因となります。

「飢餓は、貧困の結果であるだけでなく、原因にもなる。」とF A Oの農業開発部のエコノミスト、コスタス・スタモリスは言います。「飢餓の経済的コストは、飢餓の影響に対応するのに必要な資源と生産性や所得損失の双方から算出すると毎年数千億ドルと見積もられている。」

スタモリスによれば、人間の生産性や所得を衰弱させるという飢えの影響が飢餓のわなにつながるということです。極度の貧困が飢餓を引き起こし、それが貧困を継続させる原因となるのです。

飢餓・貧困のわなを断ち切る

「飢餓人口を2015年までの残りの7年間で5億人削減するためには、多大な、かつ、断固たる国際的な努力と具体的な行動が必要だ。」とガネムは述べます。

飢餓と貧困のわなを断ち切るには、緊急にふたつの行動が必要だとF A Oは主張しています。最も脆弱な人々に食料へのアクセスを可能にすること及び小規模生産者の生産向上と収益向上を支援することです。

F A Oのツイントラックアップアプローチが目指すのは、飢餓に苦しむ人々に農業と農村開発による生活向上の機会を創出することです。それはまた政策やプログラム、たとえば社会的セーフティネットの強化などで飢餓に苦しむ人々が直接、直ちに食料にアクセスできるようにすることも含みます。

2007年12月にF A Oは食料価格高騰イニシアティブを発表し、脆弱な国々が食料供給を増加するための緊急措置を実施し、食料へのアクセスを改善するための政策支援を提供しています。

このイニシアティブには少なくとも世界の78カ国で現在進行中または計画中の緊急支援プロジェクトが含まれます。当面の活動は、種子、肥料、家畜飼料およびその他の農機具や資材の小規模農家への配布です。

「貧困や飢餓に苦しむ人々に影響を与えている増大する食料不安の問題に持続可能な方法で対応するには、緊急、広範、かつ、大規模な投資が必要である」とガネムは述べます。「単独でこの危機を解決できる国および機関はない。」

ハイリターン

F A Oによると、現在の危機で最も大きな打撃を受けている国の多くはアフリカにありますが、食料安全保障を確保し、長い間無視されてきた農業システムを再活性化するには最低でも年間300億ドルが必要です。

しかし、飢餓の削減は大きな見返りがあり、開発の最優先課題とすべきである、とスタモリスは言います。

「世界規模で飢餓を減らすことが貧困削減、教育、子供の死亡率、妊婦の健康と疾病削減に関連する国連ミレニアム開発目標を達成する可能性を大幅に向上させる。」「飢餓削減のための公的支出は、極めて高いリターンをもたらす投資だ。」